



## IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制

IPv6 ネイバー探索 (ND) マルチキャスト抑制機能は、ND マルチキャスト ネイバー送信要求 (NS) メッセージをドロップする (およびターゲットに代わって送信要求に応答する) か、またはユニキャストトラフィックに変換することでメッセージを抑制します。マルチキャストトラフィックからユニキャストトラフィックへの変換は、レイヤ2 マルチキャスト宛先 MAC をレイヤ2 ユニキャスト宛先 MAC で置き換えることで行われます。変換するには、リンク上のアドレスと各アドレスのレイヤ2へのバインディングを把握している必要があります。抑制されたマルチキャストメッセージは、ネイバー送信要求 (NS) メッセージです。

- [IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制に関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の設定例 \(3 ページ\)](#)
- [IPv6 ネイバー探索マルチキャスト除去に関するその他の参考資料 \(3 ページ\)](#)
- [Cisco TrustSec の概要の機能情報 \(4 ページ\)](#)

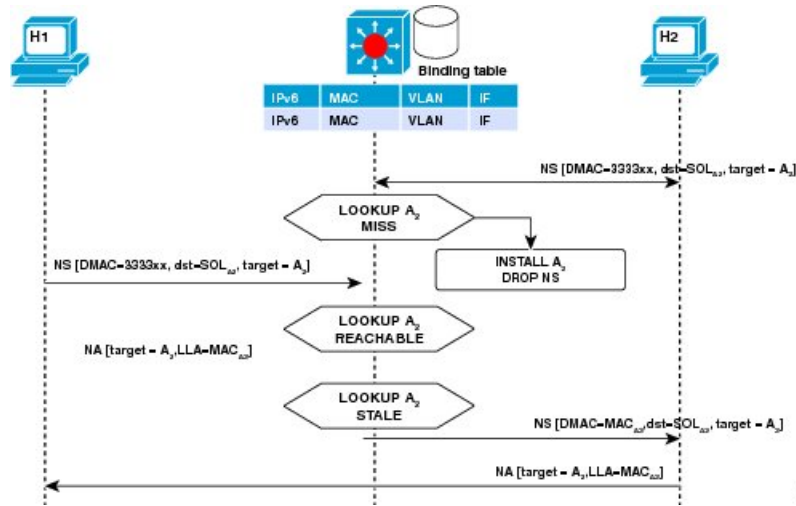
## IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制に関する情報

### IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の概要

IPv6 ネイバー探索 (ND) マルチキャスト抑制機能では、ND マルチキャスト ネイバー送信要求 (NS) メッセージを、ドロップする (およびターゲットに代わって送信要求に応答する) か、またはユニキャストトラフィックに変換することで停止します。この機能は、適切なリンク運用に必要な制御トラフィックの量を削減します。

アドレスがバインディングテーブルに挿入されると、マルチキャストアドレスに送信されたアドレス解決要求が代行受信され、デバイスはアドレスの所有者に代わって応答するか、要求をユニキャストメッセージに変換して宛先に転送します。

次の図は、この機能の概要を示しています。



## IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の設定方法

### インターフェイスの IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の設定

#### 手順の概要

1. enable
2. configure terminal
3. ipv6 nd suppress policy *policy-name*
4. [no] mode mc-proxy
5. [no] mode full-proxy
6. end

#### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>ipv6 nd suppress policy <i>policy-name</i></b> 例：	設定するネイバー探索（ND）抑制ポリシーの名前を指定します。

	コマンドまたはアクション	目的
	Device (config)# ipv6 nd suppress policy policy1 Device (config-nd-suppress)#	
ステップ 4	<b>[no] mode mc-proxy</b> 例： Device (config-nd-suppress)# mode mc-proxy	ND 抑制ですべてのマルチキャスト ネイバー送信要求 (NS) メッセージをプロキシする必要があるかどうか指定します。
ステップ 5	<b>[no] mode full-proxy</b> 例： Device (config-nd-suppress)# mode full-proxy	ND 抑制でユニキャストとマルチキャストの両方の NS メッセージをプロキシする必要があるかどうか指定します。
ステップ 6	<b>end</b> 例： Device (config-nd-suppress)# end	ND 抑制モードを終了し、特権 EXEC モードに戻ります。

## IPv6 ネイバー探索マルチキャスト抑制の設定例

### 例：インターフェイスの IPv6 ネイバー探索抑制の設定

```
Device> enable
Device(config)# interface Ethernet 0/0
Device(config-if)# ipv6 nd suppress attach-policy policy1
```

## IPv6 ネイバー探索マルチキャスト除去に関するその他の参考資料

### 関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
IPv6 アドレッシングと接続	『 <a href="#">IPv6 Configuration Guide</a> 』
Cisco IOS コマンド	『 <a href="#">Cisco IOS Master Commands List, All Releases</a> 』
IPv6 コマンド	『 <a href="#">Cisco IOS IPv6 Command Reference</a> 』

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS IPv6 機能	『Cisco IOS IPv6 Feature Mapping』

## MIB

MIB	MIB のリンク
	<p>選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。</p> <p><a href="http://www.cisco.com/go/mibs">http://www.cisco.com/go/mibs</a></p>

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p><a href="http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html">http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</a></p>

# Cisco TrustSec の概要の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、[www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn) に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: Cisco TrustSec の概要の機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 の有効化 - インライン タギング	Cisco IOS XE Fuji 16.8.1	IPv6 のサポートが導入されました。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。